



認知症の人やその家族をサポートするために

認知症の人やその家族が、住み慣れた地域で安心して穏やかに暮らし続けるために、周囲の人の認知症に対する理解と思いやりの手助けが必要です。

認知症サポーター

「認知症サポーター」は、何か特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、認知症の方や家族を温かく見守る応援者です。

認知症サポーター養成講座

地域や職域・学校などで認知症の基礎知識について、またサポーターとして何ができるかなどを学びます。認知症を正しく理解し、そっと見守る、そっと手助けをする方が地域にいて、支えあえることを目指し講座を開催しています。

希望される場合は、講師役の「キャラバンメイト」が地域へ出向いて養成講座を開催します。お申し込みは地域包括支援課 ☎ 435-1197 まで。



オレンジリング

受講修了者に認知症サポーターの証であるオレンジリングを配布しています。

認知症カフェ

認知症カフェ（オレンジカフェ）は認知症の人とその家族、地域住民等だれもがこころをやすめ、気軽に集い交流することができます。認知症について理解を深め、また相談もできる場として設置されています。

令和6年度認知症カフェ（オレンジカフェ）の新規開設を推進・支援するため、補助事業の実施事業者を募集します。

●補助金 / 1件あたり上限10万円 ●募集期間 / 9月25日頃まで
詳細は市HP (1017612) をご確認ください。



▲認知症カフェでケーキ作りの様子

認知症に関する相談

医師による相談が無料で受けられます。気になる事や、心配なことがあれば、お近くの地域包括支援センターにお気軽にご相談ください。（要予約）

各地域包括支援センターの相談日（9月）

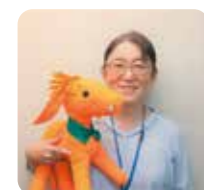
有功 / ☎ 464-1033	9/10 ㊟	雑賀 / ☎ 445-1700	9/19 ㊟
野崎 / ☎ 453-8102	9/17 ㊟	宮前 / ☎ 474-5535	9/26 ㊟
木本 / ☎ 480-3010	9/18 ㊟	新南 / ☎ 488-1750	9/26 ㊟
宮北 / ☎ 432-0077	9/19 ㊟	和佐 / ☎ 477-7181	9/30 ㊟

認知症の人と家族への援助をすすめる 第40回 全国研究集会 in 和歌山

基調講演「認知症のイメージを乗り越える～繋がり広がる未来に向けて～」や体験・実践発表（全国公募による発表）、シンポジウム「若者と認知症を繋げる」を行います。

- 日時/10月20日 10時～15時30分
- 場所/和歌山城ホール 大ホール
- 参加費/会場参加：2,000円（学生1,000円）
オンライン参加：1,000円

- 申込/ FAX・QRコードから
- 問合せ/ (公社)認知症の人と家族の会 和歌山県支部
☎432-7660 FAX 432-7661



地域の応援者になりませんか。

誰もが認知症になりうる現在、今の社会で安心して過ごすことができますか？

もし、あなたが認知症になったら、家族や身近な人に伝えることができますか？

あなたや、あなたの身近な人が認知症になっても安心して過ごせるように、みんなで一緒に考えるために、認知症サポーター養成講座を受講し、地域の応援者になっていただくと嬉しいです。

地域包括支援課
千田博美

特集

9月は認知症月間 認知症を知ろう、支えあおう。

認知症に関する正しい情報を知り、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活を送ることができる、そんなまちづくりができるように皆さまも考えてみませんか？

☎ 地域包括支援課 ☎ 435-1197



▲QRコードから認知症安心ガイドブックを確認できます。



1994年「国際アルツハイマー病協会（ADHD）」は世界保健機関（WHO）と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と定め、この日を中心に認知症の啓蒙を実施しています。
日本でも今年1月1日に施行された「認知症基本法」では、9月を認知症月間、9月21日を認知症の日と定めています。それに合わせ和歌山市では、認知症に関連するシンポララーであるオレンジ色に和歌山城ホールと市堀川をライトアップし、市役所1階の市民ギャラリーで展示を行います。また、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指し、いつ、どこで、どのような医療、介護サービスや社会資源が利用できるかを整理した、安心ガイドブックも作成しています。



内閣官房「認知症施策推進関係者会議（第2回）資料9」を参考

認知症月間とは？

認知症ってどんな病気？

「認知症」とは、様々な脳の病気により、脳の神経細胞の働きが徐々に低下し、認知機能（記憶、判断力など）が低下して、社会生活に支障をきたした状態をいいます。
高齢化の進展に伴い、認知症患者数は増加し、2040年には、高齢者のおよそ15%、6.7人に1人が認知症を発症すると言われていています。認知症は誰もがなりうる病気です。まずは認知症について理解し、地域で支えあうことができる社会を目指しましょう。